

## オープン15周年、来場者で賑わう

◎日吉夢産地グリーンフェスティバル

4月29日、道の駅日吉夢産地でグリーンフェスティバルがあり、町内外から多数の来場者で賑わいました。

日吉小学校5、6年生児童による武左衛門太鼓が盛大にオープニングを飾った後、主催者の熊本忠真(株)日吉夢産地代表取締役社長が挨拶。「平成6年にスタートした日吉夢産地の15回目の誕生日。今後皆様のご期待に添えるよう努力していきますので、夢ある夢産地を末永くご利用ください」と述べました。



ステージ上では、歌手の橘香滋さんが「みんなでおう歌の広場」と題して、「青い山脈」や「およげ! たいやきくん」など誰もが知っている歌を観客とともに熱唱。

また、チェンソーアーティストとして平成12年から活躍し、世界大会優勝の経験を持つ城所ケイジさんによるカービングショーが行われ、チェンソーを巧みに使って表現されたフクロウやキジなどの作品ができると観客から盛大な拍手が送られました。

会場内では、日向谷穀彩村のもちつき実演販売、日吉一希を起す会の食料品販売、町特産品のきじ料理販売、田舎料理販売、ペットボトルを利用した風車づくりのコーナーなど多彩な催しがあり、来場者は特産品などを堪能しながら、会場内を散策していました。

## アメリカのダンスで交流深める

◎国際交流員文化講座「社交ダンス教室」

4月11日、広見体育センターで国際交流員主催の文化交流「社交ダンス教室」が開催されました。

この文化交流は、大学時代に社交ダンスを専攻していた国際交流員のクリストファさんが企画したもので、社交ダンスの楽しさを多くの人に知ってもらうことを目的に実施しました。



当日は、鬼北スポーツセンター愛好会や近隣市町から約20人が参加。ダンスが初めての参加者もいましたが、「アメリカンワルツ」や「イーストコーストスウィング」などを教わり、約2時間軽快なステップでダンスを楽しみました。

## 優勝目指し22チームが参加

◎第4回鬼北町ナイターソフトボール大会

5月8日、鬼北総合公園グラウンドで第4回鬼北町ナイターソフトボール大会の開幕式が行われました。

式には、22チームの選手が出席。開幕にあたり、武田英喜鬼北町ソフトボール協会会長が「この大会を通して、素晴らしい笑顔がグランドで見せてください」と挨拶しました。その

後、参加選手を代表して、ビックスの兵頭康太郎さんが「日頃の練習の成果を發揮し、正々堂々とプレーします」と力強く選手宣誓。松浦町長の始球式を皮切りに開幕試合の両チームが熱戦を繰り広げました。

大会は3ブロックに分かれて9月まで実施されます。

